



TITLE:

表紙、地域経済研究会会則、投稿規定、奥付

AUTHOR(S):

---

CITATION:

表紙、地域経済研究会会則、投稿規定、奥付. 資本と地域 2015, 9-10

ISSUE DATE:

2015-03

URL:

<http://hdl.handle.net/2433/198535>

RIGHT:

# 資本と地域

## 第9・10合併号

---

巻頭言 .....	鈴木 誠
論文Ⅰ	
自然公園と地域資源：琵琶湖国定公園のケーススタディ .....	片野直子 (1)
論文Ⅱ	
2000年代中国における中小企業の発展と政策的展開	
－上海民営科学技術企業を中心に－ .....	解嬋辛 (19)
論文Ⅲ	
直売による内発的発展の地域づくり	
－京都市左京区大原地域の事例－ .....	河内良彰 (37)
研究ノート	
都市と農村の「直接的な買い物交流」の意義と課題	
～愛媛県松山市における買い物環境・消費者調査から～	
.....	宇都宮千穂・三原真子・森下知洋・渡部浩輔 (54)
書評Ⅰ	
多田憲一郎『地域再生のブランド戦略－人口1000人の村の元気の秘密－』	
(イマジン出版, 2012年) .....	小川尚紀 (71)
書評Ⅱ	
田代洋一, 岡田知弘 編著『復興の息吹き－人間の復興・農林漁業の再生』	
(農山漁村文化協会, 2012年) .....	遠藤康平 (74)
地球をあるく	
田舎の美 .....	陳慕薇 (76)
地域経済の現場からⅠ	
福島県における食と農の地域内産業連関の再構築を目指して .....	則藤孝志 (77)
地域経済の現場からⅡ	
宮崎県経済に関する若干の考察 .....	小山大介 (81)
編集後記拡大版	
『資本と地域』創刊10周年に寄せて	
.....	宇都宮千穂・大貝健二・池島祥文・関根佳恵 (85)
研究会活動報告 .....	(90)
会員紹介 .....	(92)
地域経済研究会会則、投稿規定	

## 地域経済研究会の会則及び概要

### 地域経済研究会会則

#### 第1条（名称）

本会は、地域経済研究会と称する。

#### 第2条（目的）

本会は、地域経済に関する研究及びその普及、並びにこれらの研究者の連絡協同を目的とする。

#### 第3条（事業内容）

本会は、研究会の開催、会誌及び書籍の刊行、その他本会の目的を達成するに適当な諸事業を行う。

#### 第4条（会員）

本会の目的に賛同して会員となるには、本会に申込み、事務局の承認を受けることを要する。会員は、年会費 1,000 円を納めることとする。

#### 第5条（代表者）

会員によって互選されたものが代表者となり、会務を執行する。

#### 第6条（事務局）

代表者のもとに事務局及び会計担当者をおき、日常の業務を執行する。

#### 第7条（事務所）

本会の事務所は、京都市左京区吉田本町京都大学経済学研究科の岡田知弘研究室に置く。

#### 第8条（設立年月日）

本会は、1996 年 5 月 11 日に設立する。

### 地域経済研究会の概要

#### 【概要】

本研究会は、地域経済の理論、歴史、現状に関心のもつ研究者、大学院生、社会人が、隔月で開いている研究会である。

#### 【会の略史】

1996 年 5 月 11 日（土） 第 1 回研究会開催

2015 年 1 月 12 日（月） 第 99 回研究会開催

#### 【代表者】

岡田知弘（京都大学大学院経済学研究科教授）

#### 【事務局・会計担当者】

望月理生（京都大学大学院経済学研究科）

河内良彰（京都大学大学院経済学研究科）

#### 【機関誌】

『資本と地域』（毎年 1 回発行）

#### 【事務局連絡先】

〒606-8501

京都市左京区吉田本町

京都大学大学院経済学研究科 岡田知弘研究室

Tel/Fax : 075-753-3462（研究室直通）

E-mail : okada@econ.kyoto-u.ac.jp

## 投稿規程と執筆要項

### 投稿規程

1. 本誌は主として、地域経済研究会内外の会員による地域経済および関連諸分野の研究成果を掲載する。
2. 本誌は原則として、毎年 1 回発行する。
3. 本誌への投稿に際しては、以下の規定に従うこと。
  - (1) 本誌への投稿原稿は、地域経済および関連諸分野に限る。
  - (2) 他で審査中あるいは掲載予定となっているものは、本誌への投稿・発表を認めない。
  - (3) 投稿者は事務局宛に以下の全てをメールすること。
    - ・ 原稿のファイル
    - ・ 原稿の表題、投稿者の氏名・ふりがな、所属機関名と肩書等、連絡先[郵便番号、住所、電話番号、メールアドレス]
4. 投稿原稿については編集委員会で審査し、掲載の採否を決定する。
5. 本誌掲載に際しての著者校正は 1 回(初校のみ)とする。
6. 原稿執筆の様式は執筆要項に従うこと。
7. 原稿およびその他の送付物はいずれも返却しない。
8. 本誌に掲載された論文等の著作権は地域経済研究会に帰属するものとする。なお、論文等は一定期間経過後、電子メディアによる論文情報検索・参照サービス等を利用して公開する。
9. 投稿の宛先は、地域経済研究会事務局宛（okada@econ.kyoto-u.ac.jp）とする。

### 執筆要項

1. 論文は図表を含めて上限を 30,000 字程度とする。
2. 研究ノートは図表を含めて上限を 20,000 字程度とする。
3. 書評は 4,000 字以内とする。
4. 原稿は、横書きで、句読点も含めて 1 桁 1 字（欧文および数字は 1 桁 2 字）で作成する。ワープロを使用する場合は、余白・行間を充分にとること。
5. 注は、引用注・説明注を区別せず、通し番号を付して一括して本文の末尾に記す。章あるいは節ごとに分割しない。なお、引用・参考文献の表示方法については、WEB サイト(<http://www.econ.kyoto-u.ac.jp/~okada/>)において、引用文献の表示方法の標準的なスタイルを示しているので参照されたい。
6. 人名など特殊な場合以外は、なるべく常用漢字・新かなづかいを用いる。なお、資（史）料を引用する場合は、かなづかいはそのままとし、旧字（正字）の部分を通用の書体（新字）に直す。たとえば「圓」は「円」、「鐵」は鉄。
7. 単位の表記については、スペースを節約するため、できるだけ％、kgなどの略字を用いる。数字の表記については、原則としてアラビア数字を使用する。桁数の多い数字の場合は、「5 億 6,524 万円」のように適宜単位を補ってもよい。
8. 謝辞は掲載できない。

「2012 年 2 月 一部改正」

## 編集者のひとり言

『資本と地域』創刊号に関わっていた自分が10周年となるこの合併号の編集委員長を務めることになったことに感慨深いものを感じます。同時に、企画や編集体制など、いかにこれから先に継承発展させていけば良いか考えると悩みもあります。とはいえ、前向きに、助け合い、話し合いを通じて、一つずつ解決を図って行ければと考えています。また、そうした学びから亀よりも鈍い自分自身の研究者としての成長も図っていきたいと思っています。

今回、編集委員長の段取りの悪さのために年度内ぎりぎりになってしまいましたが、無事に発刊にこぎつけることができました。巻頭言をご寄稿頂いた鈴木先生をはじめ、論文や研究ノート、エッセイの執筆者、10周年に寄せてご寄稿頂いた歴代の編集委員の方々に心より感謝申し上げます。(三重遷一)

前号の編集委員経験者が残っていないため、今回はオブザーバー的な参加となりました。なのに編集後記はちゃっかり書いています。10号まで発行できたわけですが、今後の『資本と地域』の方向や刊行体制も考えないといけない時期なのではないかと思っています。現役の大学院生と地域研会員諸氏を含めた積極的な議論を期待しているのですが、いかがでしょうか。(水島和哉)

ようやく9・10合併号を出すことができ、編集委員の一人としてほっとしています。地域では多種多様な問題が日々発生しています。この『資本と地域』が研究や学習の刺激となり、問題解決のヒントを提供できるものとして発展することを願っています。私も微力ながら貢献できるよう努力していきます。(牧野幸雄)

編集委員を務めました。投稿論文における調査の際は、里の駅大原の出荷農家や地域住民の方々にご協力いただきました。また、佃大原アグリビジネス21の森下政尋氏、山本壽典氏には、聞き取り調査と利用者アンケート調査の際にお世話になり、貴重な資料提供にもご尽力賜りました。厚くお礼申し上げます。(河内 良彰)

今回、初めて編集委員として参加し、あまりにも役にたつことができず、編集委員の皆様に変にお世話になりました。一冊の本や雑誌が出版されるまでには、数多くの方々の力がかかるということを今回のきっかけで、改めて感じられる意味の深い時間であり、私自身にとっても光栄な作業でした。

原稿の募集から、編集、修正、出版に至るまで、全員が自分の担当部門で頑張っていただき、素晴らしい結果ができたことを、とても嬉しく思います。編集委員の皆様には感謝申し上げます。(金佑榮)

はじめて『資本と地域』の編集作業に参加させていただき、誠に光栄に思っております。修論執筆と重なって、大した力になれなかったですが、エッセイの投稿と論文のチェックにすこし力になればありがたいと思います。出来上がりが楽しみです。(陳慕薇)

### 資本と地域 第9・10合併号

2015年3月発行

発行人	岡田知弘
発行所	地域経済研究会
連絡先	〒606-8501 京都市左京区吉田本町 京都大学大学院経済学研究科 岡田知弘研究室 Tel/Fax : 075-753-3462 (研究室直通) E-mail : okada@econ.kyoto-u.ac.jp 口座番号 : 00940-1-167133
印刷所	(株) 田中プリント 〒600-8047 京都市下京区松原通麩屋町東入 Tel 075-343-0006